

ご理解とご協力をお願いします

# マイマイガを『寄せ付けない・卵塊の駆除』

マイマイガが今年も大量発生しています。昨年は、地域によっては8月下旬まで成虫が飛翔してしましたので、今年もほぼ同時期まで飛翔すると思われる。

成虫を寄せ付けないことや卵塊の駆除について、市民の皆様のご理解とご協力をお願いします。

問合先 マイマイガ対策本部生活環境課内 ☎35-3138

## 成虫の駆除

壁や窓についているマイマイガには、蛾用の殺虫剤を吹き付けます。

卵を産み始めたマイマイガは、ヘラなどで落とします。



▶今年の産卵の様子 (8月1日撮影)

## 卵塊の駆除

マイマイガの大量発生は、2〜3年継続するといわれています。

産卵した卵塊には300〜500個の卵が入っており、そのままにしておくと、来年の春に孵化し、幼虫(毛虫)となって出てきます。来年の発生を抑制するため、今年のうちに行けるだけ卵塊の駆除をお願いします。

ヘラのようなものではぎ取るか、ペットボトルを使ってそぎ落とすなどしてください。

また、産卵後のマイマイガの死骸をそのままにしておくこと異臭が出る場合がありますので、早め処分してください。

駆除した卵塊や成虫は、可燃ごみとして出してください。高いところに産み付けられた卵塊はガンノズルなど高圧の水で洗い

ペットボトルを半分にした容器でそぎ落とすと安価で効果的です



落とす方法もあります。

駆除作業については、けがなどに十分気をつけて行ってください。

## マスクやゴーグル、手袋、長袖の着用を

成虫や卵塊を駆除する際は、羽根などについている鱗粉や卵塊を覆っている鱗毛により、目のかゆみや肌がかぶれることがありますので、マスクやゴーグル、手袋、長袖を着用してください。

## マイマイガを寄せ付けない

外灯などの照明を消灯することは効果的です。

看板の照明や駐車場など敷地内の照明の自粛にご協力をお願いします。



室内照明の外部への漏れを防ぎましょう。防犯灯を消灯する際は、防犯面や交通安全を十分考慮したうえで実施してください。

## 来年に向けて対策を

ご家庭や事業所の外灯や看板照明、商店街のアーケードや町内会が設置している防犯灯などを虫の寄り付きにくい照明器具(LEDなど)への交換をご検討願います。LEDの場合は従来の蛍光灯に比べ長持ちし電気が安いのが特徴です。

なお、LEDなどへの交換方法などについては、電気店や電気工事店にご相談ください。



町内会が管理する防犯灯をLED照明に切り替える際の支援制度も設けていますので、ぜひこの機会にご検討ください。

問合先 市民活動推進課 ☎35-3412

## グラウンド照明や小中学校体育館の利用を休止

利用者の皆様にはご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

休止期間 8月25日(月)まで

※成虫の発生状況に応じて前後する場合があります。

問合先 スポーツ推進課 教育総務課 ☎35-3153

2014.8.15  
スポーツ講演会 「スポーツから得た人生の真の目的とは」  
講師 坂本 博之 さん(元プロボクサー ライト級チャンピオン)  
日時 9月14日(日) 午後1時30分開演 事前申込不要、参加料無料です  
場所 ビッグアリーナ 問合先 スポーツ推進課 ☎35-3157